

島根原子力発電所2号炉 高経年化技術評価質問事項に対する回答一覧表

【耐津波】

通し 番号	事象	No	評価書分類	機種分類	機器分類	審査ガイド 項目	No	ページ	質問事項	回答内容	図書／ページ番号
1	耐津波	1	断続運転 補正概要版	耐震・耐津波	共通	3.(1)	㉔-1 ㉔-2	37	「耐津波安全性評価に係る評価の特徴」に係る低耐震クラス機器の一部を基準地震動Ssに対して損傷しない設計とする考え方（根拠）等を補足説明資料に提示すること。	低耐震クラス機器である海域と接続するポンプ・配管について、耐津波設計の要求事項を満足するため基準地震動Ssに対してバウンダリ機能を保持する設計としていることを補足説明資料（耐津波安全性評価）別紙2に追加した。	補足説明資料（耐津波安全性評価）p.別紙2-1～2-6
2	耐津波	2	断続運転 別冊	耐津波	共通	3.(1)	㉔-2	1-7	表2-3(2/3)の液体廃棄物処理系配管の全面腐食に対する評価の判断理由として「推定腐食量は設計上の腐食代を下回る」及び「配管の腐食が発生してもバウンダリ機能の維持に影響を及ぼすものではない」とする根拠を具体的に提示すること。	液体廃棄物処理系配管の推定腐食量に基づき、バウンダリ機能の維持に影響を及ぼすものではないと判断した根拠を補足説明資料（耐津波安全性評価）別紙4に追加した。	補足説明資料（耐津波安全性評価）p.別紙4-1～4-5
3	耐津波	2-1	断続運転 別冊	耐津波	共通	3.(1)	㉔-2	1-7	推定腐食量が下回るとする「設計上の腐食代」の値を提示すること。また、「必要最小肉厚」が耐圧バウンダリに対するものであれば、その評価内容を提示すること。	設計上の腐食代を記載するとともに、必要最小板厚の耐圧バウンダリに対する考え方を追加した。	補足説明資料（耐津波安全性評価）p.別紙4-1～4-5
4	耐津波	3	断続運転 別冊	耐津波	共通	3.(1)	㉔	1-10	3.1評価対象機器について補正書で「タービン建物水密扉」を削除した理由を提示すること。	タービン建物水密扉を削除した理由を補足説明資料（耐津波安全性評価）別紙3に追加した。	補足説明資料（耐津波安全性評価）p.別紙3-1～3-2

島根原子力発電所 2号炉 高経年化技術評価質問事項に対する回答一覧表

【耐津波】

通し 番号	事象	No	評価書分類	機種分類	機器分類	審査ガイド 項目	No	ページ	質問事項	回答内容	図書／ページ番号
5	耐津波	4	断続運転 別冊	耐津波	補足説明資料	3.(1)	-	7	表4(2/2)の浸水防護施設に想定される経年劣化事象で注記※3と※4を該当する「X」記号に付記すること。	補足説明資料（耐津波安全性評価）p.7の表4(2/2)について、※3、※4の記載位置を修正した。	補足説明資料（耐津波安全性評価）p.7
6	耐津波	5	断続運転 別冊	耐津波	補足説明資料	3.(1)	-	別紙1-6	図1(1/2)の用語が読めるように記載すること。	補足説明資料（耐津波安全性評価）p.別紙1-6の図1(1/2)について、図の適正化を実施した。	補足説明資料（耐津波安全性評価）p.別紙1-6